



JQA-2631 (合成樹脂塗料)
JQA-EM3548 (本社工場)

(社) 日本塗料工業会登録	
登録番号	M03096
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.toryo.or.jp



鋼板改修用水系防錆プライマー

水系サビデン

折板屋根、瓦棒屋根、金属役物に・・・

特長

- 扱いやすく乾燥が早い 水系タイプで、2時間（23℃）にて上塗り塗装可能。
- 低臭で高い安全性 臭いは殆ど無く屋内使用可能。F☆☆☆☆取得。鉛・クロムフリーで人と環境にやさしい。
- 美しい仕上がり 艶があり、レベリング性も良いので、上塗りがキレイに仕上がる。
- 塗り替えに最適 水系なので下地を侵さず、各種水系上塗り塗料に対応。特に劣化旧塗膜への付着性に優れている。
- 幅広い上塗り適合性 条件により弱溶剤系上塗り（デルニエXなど）も塗装可能。

用途

- 金属系屋根の改修プライマー
カラー鋼板、旧塗装面 ※フッ素鋼板及び新しい塩ビ鋼板には塗装できません。
・塗装溶融亜鉛めっき鋼板（カラートタン）
・塗装アルミ合金めっき鋼板（カラーガルバリウム鋼板）
- 一般鉄部の防錆プライマー
鉄素地面、旧塗装面
- 金属役物の小面積金属部分改修プライマー
カラー鋼板、旧塗装面 ※フッ素鋼板及び新しい塩ビ鋼板には塗装できません。

塗装適合性

適合素材

金属系屋根
一般鉄部
金属役物
旧塗装面

水系サビデン

推奨上塗材

水系ナノシリコン

【その他の適合上塗材】

水系シリコン、水系カスタムシリコン
水系ポリマックス、水系シリコンW

※ 屋根用上塗材には水系ナノシリコンが最適です。他の上塗材は屋根役物や一般鉄部などで小面積の部分に使用してください。

荷姿

水系サビデン

15kg 3.6kg

常備色

色目	日塗工色見本
グレー	FN-65 程度
サーモクリーム	F25-90B 程度

塗装仕様

■金属系屋根：カラー鋼板、旧塗装面 ※フッ素鋼板及び新しい塩ビ鋼板には塗装できません。

工程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /5セット)	塗装間隔 (23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	錆の発生が進行していたり、ワレ、ハガレ等のある場合は、3種ケレンにより錆や死膜を除去する。その後、清掃、乾燥させてから塗装する。								
下塗り	水系サビデン 15 kg	0~0.8kg 清水	ハケ・ローラー	1	0.13~0.17	88~115	—	2h以上	—
上塗り	水系ナノシリコン 15 kg	0.7~1.5kg 清水	ハケ・ローラー	2	0.12~0.15	50~63	2h以上	—	12h以上

※ 塗付量には希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。

※ 塗装面に劣化が無い場合（水を弾く様な場合）、サンドペーパーなど研磨材にて目荒らしを行ってください。

※ 大面積に施工する場合、上塗りに水系ナノシリコンを使用してください。

■一般鉄部：鉄素地面、旧塗装面

工程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /5セット)	塗装間隔 (23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	錆の発生が進行していたり、ワレ、ハガレ等のある場合は、3種ケレンにより錆や死膜を除去する。その後、清掃、乾燥させてから塗装する。								
下塗り	水系サビデン 15 kg	0~0.8kg 清水	ハケ・ローラー	1	0.14~0.18	89~114	—	2h以上	—
上塗り	適応上塗材各種		適応上塗材の塗装仕様を参照してください。						

※ 塗付量には希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。

※ 大面積に施工する場合、上塗りに水系ナノシリコンを使用してください。

※ 無塗装のアルミ合金めっき鋼板には塗装できません。

■金属役物等の小面積金属部分：カラー鋼板、旧塗装面 ※フッ素鋼板及び新しい塩ビ鋼板には塗装できません。

工程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /5セット)	塗装間隔 (23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	錆の発生が進行していたり、ワレ、ハガレ等のある場合は、3種ケレンにより錆や死膜を除去する。その後、清掃、乾燥させてから塗装する。								
下塗り	水系サビデン 15 kg	0~0.8kg 清水	ハケ・ローラー	1	0.13~0.17	88~115	—	2h以上	—
上塗り	適応上塗材各種		適応上塗材の塗装仕様を参照してください。						

※ 塗付量には希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。

※ 塗装面に劣化が無い場合（水を弾く様な場合）、サンドペーパーなど研磨材にて目荒らしを行ってください。

注意事項

【仕様全般】

1. 降雨・降雪・強風が予想される時や高温（80%以上）・低温（5℃以下）の場合は施工を避けてください。高温・低温で塗装した場合、未乾燥状態で夜露などにあたるとうらみを引き起こすおそれがあります。
2. 被塗物の表面温度が5℃以下の場合は塗装を避けてください。
3. 塗装後、降雨や結露等で白化した場合、目荒らしを行って再度塗装してください。
4. 塗装面のゴミやほこり等は取り除いてください。
5. 塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。薄めすぎは隠れ力不足・仕上がりが不良等が起こりますので注意してください。
6. ハケ塗り仕上げとローラー塗り仕上げが混在する場合、塗付量・表面肌が異なる為若干の色相差がでますので、ハケ塗り部分は希釈を少なくして塗装してください。
7. ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により色相が異なって見えることがあります。
8. エアレス塗装の場合、塗料の飛散による汚染の可能性がありますので、必ず養生してください。
9. 補修部分が目立つことがありますので、同一塗料ロット、同一塗装方法で補修してください。また適正希釈にご注意ください。
10. 汚れ・傷等により補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは取って置き、同一ロット・同一塗装方法で補修してください。
11. シーリング面への塗装は、シーリング材の種類・使用条件により塗膜の汚染・剥離・収縮割れ等の不具合を起こす事がある為、基本的には行わないでください。やむを得ず行う場合は、塗りの適合性を確認してから必ずノンブリードタイプを使用してください。

12. 排水溝には捨てないでください。
13. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質（VOC等）に過敏に反応される可能性がありますので、十分に注意してください。
14. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛ける事がありますので、十分に配慮をお願いします。
15. 製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート（MSDS）をご参照ください。

【塗料に関する注意】

1. 使用前には十分攪拌してください。
2. 小分けする場合は、十分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因となります。
3. 保管は直射日光を避け、冬季には凍結させないよう3℃以上の室内で行ってください。
4. 材料の保管、取り扱いには消防法・労働安全衛生法に基づき十分な管理をお願いします。
5. 水系塗料に使用するハケ・ローラーは、水系専用のものを使用してください。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151
東京・北関東・中部・大阪・高松・広島・福岡・北海道

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。